



弥生の顔と身体表現

No. 01



Asahi

No. 02



Chiharaōhaka

No. 03



Dainakanoko minami

No. 04



Hachiōji

No. 05



Himeshita

No. 06



Imajuku

No. 07



Kamei

No. 08



Kamezuka

No. 09



Kamomadokoro

No. 10



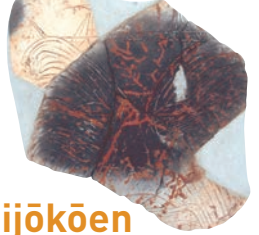
Makimuku

No. 11



Megaki

No. 12



Meijōkōen

No. 13



Mizokui

No. 14



Shimadajinya

No. 15



Shimohashika

No. 16



Tsudera

2026

10.17^土 → 12.13^日

【関連講演会等】※応募詳細は裏面をご参照ください。

11月8日

「弥生時代にイレズミの風習があったろうか」

講演会

講師／設楽 博己氏(東京大学名誉教授)

12月5日

「文様の変化を考える」

講座ヒストリーカフェ

講師／松本 彩(あいち朝日遺跡ミュージアム主任学芸員)

定員

50人

定員

25人

観覧料

常設展も
観覧できます

区分	一般	大学生・高校生 (学生証のご提示が必要です)
個人	300円	200円
団体 (有料20名以上)	250円	150円

※学校行事(高校以下)及びその引率者、中学生以下、障がい者の方及びその付添いの方(1名まで)は無料 ※団体は事前申込みが必要



AICHI ASAHI SITE MUSEUM
あいち朝日遺跡ミュージアム

〒452-0932 愛知県清須市朝日貝塚1番地 TEL.052-409-1467

■開館時間／9:30～17:00

■休館日／毎週月曜日(休祝日の場合は翌平日)

■駐車場／15台

※あいちウィーク期間(11/21～27)は開館し、
12月1日(火)は休館します。



SNSもご覧ください



<https://aichi-asahi.jp/>



あいち朝日遺跡ミュージアム企画展

弥生の顔と身体表現

あいち朝日遺跡ミュージアムでは、人の顔や身体及びその一部を表現した弥生時代の造形を取り上げた企画展を開催します。

人を象った古代の造形としては、縄文時代の土偶、古墳時代の埴輪がよく知られています。では、縄文時代に作られた土偶は、弥生時代にはどのような表現に変化していったのでしょうか。また伊勢湾沿岸地域では、弥生時代後期以降、土器に描かれた「露面絵画」（イレズミの表現）が、複雑で独特な文様として発展し、古墳時代へと続いていきます。

本企画展では、こうした弥生時代の人の造形や表現に注目し、弥生人が抱いていた世界観や祈りのカタチについて考えていきます。

主な展示品

- ① 絵画・記号土器【重要文化財】
朝日遺跡（本館蔵）
- ② 盾持人埴輪【桜井市指定文化財】
茅原大墓古墳（桜井市教育委員会蔵）
- ③ 木偶【滋賀県指定文化財】
大中の湖南遺跡（滋賀県立安土城考古博物館蔵）
- ④ 土偶
八王子遺跡（一宮市博物館蔵）
- ⑤ 人面文土器
姫下遺跡（安城市教育委員会蔵）
- ⑥ 人面文土器（複製品）
今宿遺跡（安城市歴史博物館蔵（原資料：岐阜県文化財保護センター））
- ⑦ 邪視土器
亀井遺跡（大阪府立弥生文化博物館蔵）
- ⑧ 人面文壺形土器【重要文化財】（複製品）
竜塚遺跡（安城市歴史博物館蔵）

- ⑨ 銅形土製品
加茂政所遺跡（岡山県教育委員会蔵）
- ⑩ 木製仮面【奈良県指定文化財】
縄向遺跡（桜井市教育委員会蔵）
- ⑪ 人面付土器【茨木市指定文化財】
自垣遺跡（茨木市教育委員会蔵）
- ⑫ 人面文土器
名城公園遺跡（愛知県埋蔵文化財調査センター蔵）
- ⑬ 人面線刻土器
清洲遺跡（大阪府教育委員会蔵）
- ⑭ 人面付土器
島田陣屋遺跡（愛知県埋蔵文化財調査センター蔵）
- ⑮ 土偶形容器
下橋下遺跡（愛知県陶磁美術館蔵）
- ⑯ 露面土偶【岡山市指定文化財】
津寺遺跡（岡山市教育委員会蔵）

全て本館撮影

関連講演会・関連イベント等

※展示の観覧には観覧料が必要です。
※「あいちウィーク」（11月21日（土）から11月27日（金）まで）の期間中は、観覧料が無料です。

講演会

「弥生時代にイレズミの風習があったらうか」

魏志倭人伝に、3世紀（弥生時代末）の倭の男子はみんな顔や体にイレズミをしていたという文があります。この記述の真偽の程は定かではありませんでしたが、私はあることをきっかけに本当のことだと知りました。それを皆さんに紹介し、顔のイレズミの歴史を通じて古墳時代から律令期の社会の一端を解き明かします。



講師 設楽 博己氏
（東京大学名誉教授）

11月8日（日） 13:30～15:00

会場 あいち朝日遺跡ミュージアム 本館（研修室）

参加費 無料

申込方法 あいち朝日遺跡ミュージアム公式Webサイト（<https://aichi-asahi.jp/>）の応募フォーム又はミュージアム窓口にてお申し込みください。

申込期間 2026年9月17日（木）から10月25日（日）まで
※申込多数の場合は抽選とします。抽選の有無に関わらず、参加いただける方にはメール又は電話で10月30日（金）までに連絡します。

定員 50人（要事前申込み）

講座・歴史カフェ

「文様の変化を考える」

展示解説をしながら、イレズミがどのように変遷しているのかを考えていきます。また、土器に描かれる文様や、土器を作る際に土器の表面に残される道具の痕跡が、時間とともにどのように変化していくか、朝日遺跡の資料を例に考えてみます。



講師 松本 彩
（あいち朝日遺跡ミュージアム主任学芸員）

12月5日（土） 13:30～15:00

会場 あいち朝日遺跡ミュージアム 本館（研修室）

参加費 無料

申込方法 あいち朝日遺跡ミュージアム公式Webサイト（<https://aichi-asahi.jp/>）の応募フォーム又はミュージアム窓口にてお申し込みください。

申込期間 2026年9月17日（木）から11月22日（日）まで
※申込多数の場合は抽選とします。抽選の有無に関わらず、参加いただける方にはメール又は電話で11月27日（金）までに連絡します。

定員 25人（要事前申込み）

イベント 古代体験プログラム

10月3日（土）・12月27日（日）

先着
各10人

会場 本館（体験学習室）

定員 各回先着10人

申込方法 当日、ミュージアム窓口にてお申し込みください。

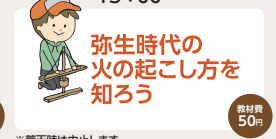
※事前予約はできません。

月替わりメニュー（10月～12月）

土・日・祝日 15:00～（各日1回開催）

10月	11月	12月
ミニチュア石臼づくり ●所要時間：45分	人面文マグネットづくり ●所要時間：45分	稲わらで正月飾りづくり ●所要時間：60分
		
メニュー例 数材料 50円	メニュー例 数材料 200円	メニュー例 数材料 250円

常設メニュー

カラフル勾玉作り ●土日祝 11:00～/ 14:00～ （各回30分） 	火起こし体験 毎日開催 ●平日 13:00～ ●土日祝 10:00～/ 13:00～ 
メニュー例 数材料 300円	メニュー例 数材料 50円

※雨天時は中止します。

あいちウィーク特別企画 朝日遺跡弥生ウィーク

11月21日（土）・11月27日（金）

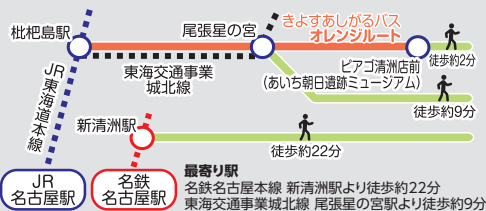
申込方法 当日、ミュージアム窓口にてお申し込みください。

※事前予約はできません。

- ① 拓本づくり
会場 本館（研修室）
時間 午前10時から正午まで、午後1時から4時まで（所要時間30分）
定員 各日100名
- ② 勾玉形土製品を磨こう
会場 本館（研修室）
時間 午前10時から正午まで、午後1時から4時まで（所要時間30分）
定員 各日100名
- ③ あいち朝日遺跡ミュージアム探検隊
会場 本館企画展示室1・2、史跡貝殻山貝塚交流館、国指定史跡貝殻山貝塚及び復元建物等
時間 ①午前10時30分から
②午後1時30分から（所要時間60分）
定員 なし

あいち朝日遺跡ミュージアム

公共
交通機関



あいち朝日遺跡
ミュージアム

クルマ

名古屋第二環状自動車道「清洲東IC」から約1分
施設駐車場の数には限りがあります。
駐車場が満車の場合、清洲公園駐車場に駐車できます（午後5時45分まで）。



【個人情報の取り扱いについて】記入いただいた個人情報は、本講座の申込受付および運営業務にのみ使用いたします。取得した個人情報は管理責任者のもとで紛失や漏洩などが起きないよう、適切な安全管理措置を講じます。また、法令に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者に個人情報を提供することはありません。